

西日本の経営コンサルタントの皆様へ

e ビジネス戦略策定支援ツール「e-BAT」ファシリテータ研修のご案内

広島ITコーディネータ協同組合

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

ITを活用した経営改革に向けて活躍されておられる経営コンサルタントの皆様に朗報があります。

中小企業の経営者にとってITの活用が必要であるとは「気付き」ながら、「誰に相談すべきか」、「何から手をつけるべきか」、「検討に時間がかかるのではないか」等がIT活用の「ためらい」の要因となっております。

そのような課題解決のためにERP研究推進フォーラムでは、経営戦略策定の初期段階において、企業経営者の合意をはかりながら、優先的に強化すべき機能と改善の指針を選定するツール「e-BAT」の普及を行っております。

経営コンサルタントの皆様が本ツール「e-BAT」を利用することにより、企業に僅か半日～1日程のお時間をいただくだけで、企業の現状と優先して取り組むべき課題を整理することが出来ますので、ITの苦手な経営コンサルタントの方も営業活動の効率を大きく向上させることが可能になります。

このツール「e-BAT」は所定の研修を受講していただき、「ファシリテータ」と呼ばれる資格を取得された方がご利用できることになっております。

このツール「e-BAT」の研修と「ファシリテータ」資格取得に関する朗報を以下にご案内いたします。

■朗報その1 <広島で「e-BAT」の研修会を開催>

「e-BAT」の研修会は東京で常時開催されていますが、2月11日(祝)と12日(土)に広島県中小企業団体中央会の後援と研修補助により、東京開催より4万円安く(ITCやERP会員では2万円安く)、広島で初めて開催いたします。 東京への交通費や宿泊費を考慮すると、相当な廉価となります。

(参考:「ファシリテータ」研修ご案内のホームページ <http://www.erp.jp/kensyu/>)

■朗報その2 <「e-BAT」の研修会はITコーディネータ協会認定コース>

当コースはITコーディネータ協会認定コースです。知識ポイント(知識研修)の対象学習時間16時間分(4ポイント)が与えられます。いよいよ、平成17年度更新が近づいてきましたが、ポイント不足のITCにとっては、一気に4ポイント取得となります。

■朗報その3 <「e-BAT」研修に「Je-BAT」を追加>

日本版 e-BAT(Je-BAT)の正式リリースにより、Je-BAT の使用方法が研修プログラムに追加されています。これにより、e-BAT及びJe-BATの両方を状況に応じて選択して使用することができるようになります。

■朗報その4 <経済産業省推進平成17年度「IT経営応援隊地域事業」への「e-BAT」活用企画中>

経済産業省推進ITSSP事業も平成17年度には「IT経営応援隊」に吸収される見込みですが、従来の「経営者IT研修事業」や「計画書策定コンサルティング事業」等の他に、中国地域の地域応援隊の事業として、中国5県ごとに公募する「IT経営気付きコンサルティング事業」を企画中であり、そのコンサルティングにツール「e-BAT」の使用とその「ファシリテータ」活用を検討しています。

ITを活用した経営改革に向けて活躍されておられる経営コンサルタントの皆様や、新たにIT化のコンサルタント育成をご検討中の企業の皆様には、添付の「e-BAT」資格取得コース研修のご案内をご検討の上、是非ご参加下さいますようご案内申し上げます。

敬具

「e-BAT(e-Business Assessment Tool)」は、コンサルティングや営業活動の入り口で、お客様の抱える課題、要望を短時間で整理して、(1)優先してIT化すべきテーマ、(2)併行して改善すべきテーマ を絞り込むことが出来るツールです。 企業は経営改善を検討する初期段階において、環境認識や優先的に取り組むべき課題に関し、経営幹部によるコンセンサスを得る事が出来ます。

「e-BAT」、「Je-BAT」は、開発者(英国e - ビジネス産業協議会:UKCeB)との契約により、『ファシリテータ』と呼ばれる有資格者が、お客様企業を手助けしながら使用することが条件になっております。 ERP 研究推進フォーラムでは、2002年5月より公募によるファシリテータの資格取得教育を行っております。

「e-BAT」の詳細内容につきましては、下記 URL をご参照ください。

<http://www.erp.jp/e-bat/>

東京での「ファシリテータ」研修ご案内のホームページ

<http://www.erp.jp/kensyu/>

ファシリテータ資格取得後、実際に「e-BAT」を使用してコンサルティングを行う場合は、UKCeB 著作権の利用料として年間31,500円(消費税込み)が必要です。 < 利用回数に制限はありません >

企業改革に向けた e-ビジネス診断ツール「e-BAT」資格取得コース研修のご案内

e-BAT は、中小企業の問題解決の「きっかけ」作りの強力な経営診断ツールです。
e-BAT ファシリテータ研修は、企業の経営者間の「意見」を引き出し、「合意形成」を得るために必要なノウハウを取得するものです。

「e-BAT(e-Business Assessment Tool)」は、企業が経営改善を検討する初期段階において、経営環境に関する認識や経営成熟度を自己評価しながら、優先的に取り組むべき課題に関し、経営幹部によるコンセンサスを得るためのツールです。英国の非営利団体である英国 e-ビジネス産業協議会(UKCeB)により開発され世界的に普及しつつありますが、日本では、非営利団体であるERP研究推進フォーラムが独占の使用・実施権を所有しております。

1. 主 催 : 広島ITコーディネータ協同組合
〒730-0013 広島県広島市中区八丁堀4-15(株式会社パルウェーブ内)
TEL: (082)511-1665
FAX: (082)221-5071
E-mail: info@h-itc.org
2. 後 援 : 広島県中小企業団体中央会
特定非営利活動法人ERP研究推進フォーラム(申請中)
特定非営利活動法人ITコーディネータ協会(申請中)
3. 日 時 : 2005年2月11日(金:祝)～2月12日(土)の2日間 9時30分～18時
4. 会 場 : 広島ソフトウェアセンター 4階研修室
〒733-0834 広島県広島市西区草津新町1-21-35
電 話:082-278-8877 FAX:082-278-8878
詳細は <http://www.h-sc.co.jp/> をご参照下さい。
5. 研修プログラム:
第1日 9:30～10:00 オリエンテーション
10:00～18:00 ワークショップ
第2日 9:30～14:00 復習、ワークショップ
14:00～17:00 日本版 e-BAT の使い方について
17:00～18:00 アンケート、質疑
6. 受講料 : 6万3千円<消費税込み> (業務マニュアル代を含みます)
請求書をお送りしますので、2月10日までにお振り込みください。
7. 締 切 : 2005年2月4日(金)
定員は24名ですが、12名に達しない場合は、中止する場合がありますので予めご了承ください)
8. 申 込 : 広島ITコーディネータ協同組合事務局(吉井)へ次項目を FAX、メール等にてご連絡ください。
ご参加者名:
御社名・役職名:
ご連絡先住所:(〒)
ご連絡先電話番号:
ご連絡先 E-mail:
お持ちの資格等: